

# 衆議院内閣委員会ニュース

平成 25. 3. 27 第 183 回国会第 4 号

3 月 27 日（水）、第 4 回の委員会が開かれました。

## 1 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律案（内閣提出第 3 号）

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出第 4 号）

内閣法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 5 号）

地方公共団体情報システム機構法案（内閣提出第 7 号）

- ・ 甘利国務大臣、山本国務大臣及び新藤総務大臣からそれぞれ提案理由の説明を聴取しました。
- ・ 甘利国務大臣、山本国務大臣、西村内閣府副大臣、坂本総務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 関 芳 弘君（自民）

- ・ 番号制度の意義、メリット及びデメリットについて伺いたい。
- ・ 個人番号の利用の範囲を伺いたい。また、民間への利用拡大を図っていく意向があるかを含めて、伺いたい。
- ・ 昨年提出され廃案になった、民主党政権のいわゆるマイナンバー法案と、本法案の相違点を伺いたい。
- ・ 番号制度導入の費用対効果を、政府としてどう見積もっているか伺いたい。

### 高 木 宏 壽君（自民）

- ・ 自民党、公明党、民主党の実務者協議によって、民主党政権下で政府から提出された法案から、番号制度のどのような点について修正が図られたのか、国民の利便性や行政の効率化がどのように担保されているのか、伺いたい。
- ・ 番号制度で問題になる点として、コストの問題、プライバシー保護の問題、マイ・ポータル等の国民からのアクセス手段の利便性確保の 3 点が挙げられると思う。これらの問題点への対応をどのように考えているか伺いたい。
- ・ 内閣情報通信政策監の任用について、どのような能力を持った人物を想定しているか、政府の考え方を伺いたい。

### 豊 田 真由子君（自民）

- ・ 番号制度の対象とした社会保障制度、税制、災害対策以外の分野のうち、診療情報・医療情報については機微な情報が含まれていることから、番号制度とは別に対応することが必要と考えるが、現時点における政府の検討状況について伺いたい。

- ・ 国民が自己の特定個人情報を確認できる仕組みであるマイ・ポータルの意義は大きいですが、一方で成りすまし等の不正利用により個人情報漏えいが懸念されることに対してはどのような対策を講じていくのか。
- ・ 特定個人情報保護委員会は、個人情報保護の要の役割を果たす重要な機関であると考えますが、個人番号利用事務等実施者に対し、特定個人情報の取扱いに関する監視、監督をどのように行うことになるのか。
- ・ 地方公共団体情報システム機構はどのような形態の組織で、どのような業務を行うのか。また、財団法人地方自治情報センターを解散して、同機構を設立する理由は何か伺いたい。

### 木 原 誠 二君（自民）

- ・ 高い地位と権限を有する内閣情報通信政策監を、法的根拠を有する役職として新設するにあたっての山本国務大臣の決意を伺いたい。
- ・ これまでに各府省が運用してきた様々な情報システムをどのようにして統合・調整していくのか。ある程度年限を区切って進めていく必要性についての山本国務大臣の見解を伺いたい。
- ・ 「内閣法等の一部を改正する法律案」附則第 2 項第 1 号及び第 2 号において、政府が検討を加えることとしている行政情報の公表、提供等オープンデータの方策とその民間による二次利用の方策の検討状況について伺いたい。

### 浜 地 雅 一君（公明）

- ・ 番号制度の利用範囲に、税・社会保障分野以外の防災分野が含まれることとなった経緯について伺いたい。
- ・ アメリカにおける社会保障番号制度では成りすまし被害

が発生しているとされる。アメリカにおける社会保障番号制度と我が国の番号制度との相違点について伺いたい。

- ・特定個人情報保護委員会が行う指導及び助言の具体的な内容について確認したい。

## **高 木 美智代君（公明）**

- ・番号制度の導入を契機とした、国・地方を含めた総合的な個人情報保護体制を整備する必要性について、甘利国務大臣の見解を伺いたい。
- ・住民基本台帳カード保有者に対する個人番号カードの発行にあたって無料とするべきと考えるが、料金設定の在り方について伺いたい。
- ・各府省におけるIT調達の現況についての政府情報化統括責任者（政府CIO）の所見を伺いたい。